

令和5年 労働者死傷病報告受理件数表

令和6年3月末確定
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製 造 業		136	1 280	54	229	17	48	10	1 774	3 772	-2 2
	食料品製造業	55	104	11	45	8	12	2	237	241	-4
建 設 業		3 62	1 85	2 27	1 43		1 11	1 13	9 250	1 231	8 19
	木造家屋等建築工事業	3	26	3	2	1	3	2	40	21	19
運 輸 交 通 業		47	130	1 14	1 110	10	7	4	2 322		2 3
	道路貨物運送業	38	124	1 13	1 108	7	7	3	2 300		2 -4
林 業		4	1	4	2	5	1 4	6	1 26	1 20	6
小 売 業		59	1 131	29	63	13	9	5	1 309		1 23
社会福祉施設		68	92	28	36	12	10	6	252	218	34
接 客 娯 楽 業		21	38	8	29	17	3	18	134	160	-26
	飲 食 店	13	26	6	21	2	2	1	71	60	11
上記以外の事業		2 126	1 214	25	104	25	17	18	3 529	1 516	2 13
	清掃・と畜業	21	1 40	3	21	4	5	7	1 101		1 -3
計		5 523	4 971	3 189	2 616	108	2 109	1 80	17 2,596	6 2,522	11 74
前 年 同 期		522	2 968	159	2 531	2 152	118	72	6 2,522		
増 減		5 1	2 3	3 30	85	-2 -44	2 -9	1 8	11 74		

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減	
事故の型別	墜落・転落	2	1	1			1	5		5	
		84	144	22	70	23	12	17	372	370	2
	転 倒	132	1	50	128	29	23	18	1 621	1 598	1 23
	はさまれ・巻き込まれ	52	115	1 26	86	13	10	12	1 314	2 348	-1 -34
	切れ・こすれ	33	66	5	48	5	10	3	170	160	10
動作の反動・無理な動作	75	182	25	109	18	19	10	438	403	35	
起因物別	建設機械等	5	10	1 2	1 5	5	2	4	2 33		2 4
	食品加工用機械	5	18		3	4	2	1	33	47	-14
	トラック	1 39			1 53	7	1 7	3	3 186		3 5
外国人の災害	17	82	1 12	1 95	8	4	1 7	2 225		2 48	
建設公共工事の災害	2 10		1 4	1 5		1	1 5	5 41	1 34	4 7	

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。
 注4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（業種別内訳）

令和6年3月末確定
群馬労働局

業 種	令和5年	令和4年	対前年
	死傷者数（人）		増減（人）
製造業	11	172	-161
鉱業			
建設業	2	22	-20
交通運輸事業		1	-1
陸上貨物運送事業		4	-4
港湾運送業			
林業			
農業・畜産・水産業		5	-5
商業	11	26	-15
うち小売業	7	19	-12
金融・広告業			
通信業			
保健衛生業	694	2,284	-1,590
うち医療保健業	347	1,139	-792
うち社会福祉施設	347	1,145	-798
接客娯楽業	3	101	-98
うち飲食店	3	10	-7
清掃・と畜業	1	8	-7
警備業		1	-1
その他	1	32	-31
全業種計	723	2,656	-1,933

労働者死傷病報告により作成

令和5年 死亡災害事例

令和6年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢種 職 種	災害のあらまし	業 種	事故の型別	起因物別
1	1月 18時頃 30～49人	60歳代 教員	校内の階段踊り場に倒れていたところを発見された。	その他の 教育研究業	墜落、転落	階段、棧橋
2	2月 15時頃 30～49人	50歳代 作業員	町道陥没箇所の復旧作業で、路盤のアスファルト等を掘削中、護岸ブロック積擁壁裏の地盤が浸食されていたため、擁壁が町道側に傾き、近くにいた被災者の下半身が擁壁と地山の間にはさまれた。	道路建設 工事業	崩壊、倒壊	建築物、 構築物
3	2月 0時頃 100～299人	40歳代 運転者	県外の荷主先敷地内でフォークリフトを使用してトラックから荷降ろし中、荷台の状況を確認するため、フォークリフトから降りてトラックとの間にいたところ、フォークリフトが逸走してはさまれた。	一般貨物 自動車運送 業	はさまれ・ 巻き込まれ	フォーク リフト
4	3月 16時頃 1～9人	20歳代 運転者	建築物の基礎工事中、丁張（木杭）を取除くため、ドラグショベルの作業半径内に立ち入ったところ、旋回したドラグショベルのバケット部分に激突された。	鉄骨・鉄筋 コンクリー ト造家屋 建築工事業	激突され	掘削用機械
5	3月 14時頃 10～29人	60歳代 作業員	杉の木（胸高直径45cm、樹高21m）を同僚が伐採したがかり木となり、重機でかり木を牽引処理する作業中、かり木が倒れ、下敷きになった。	木材伐出業	激突され	立木等
6	3月 16時頃 1～9人	40歳代 作業員	太陽光パネルを高さ約3mの架台に設置するため、パネルを入れたラックをトラクターショベル（バケットをフォークに変更）で持ち上げ、ラックに脚立で上がって作業していたところ、ラックがフォークから脱落すると同時に墜落し、被災者の上にパネルが落下した。	機械器具 設置工事業	墜落、転落	整地・運 搬・ 積込み用機 械
7	3月 15時頃 1～9人	50歳代 作業員	配水場改修工事でアンカーボルトの削孔を行うため、深さ5mのマンホール内に発電機（内燃機関）を設置し、使用していたところ、一酸化炭素中毒になった。（1人死亡、3人休業）	上下水道 工事業	有害物等と の接触	原動機
8	5月 10時頃 10～29人	60歳代 作業員	事業場敷地内の擁壁の上にフェンスを設置するための基礎工事中、約5m下の地面に転落した。	その他の 土木工事業	墜落、転落	作業床、 歩み板
9	6月 9時頃 100～299人	50歳代 作業員	工場内の機械設備（重量約1t）を移動させる際、機械を平台車に載せ、フォークリフトで牽引していたところ、機械が傾き、補助作業を行っていた被災者が機械と壁の間にはさまれた。	プラスチッ ク製品製造 業	崩壊・倒壊	人力運搬機
10	7月 16時頃 1～9人	20歳代 作業員	12階建てマンションの修繕工事に使用したクサビ緊結式足場の解体中、足場作業用リフトに足場材を積込むため、手すりを外しておいたところ、その開口部から約17m下の地面に墜落した。	鉄骨・鉄筋 コンクリー ト造家屋 建築工事業	墜落、転落	足場

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
11	8月 9時頃 100～299人	40歳代 販売店員	所属店舗内の従業員専用階段前の通路で倒れているところを発見された。	その他の小売業	転倒	通路
12	9月 12時頃 10～29人	40歳代 作業員	出張先の事業場にある変電設備の調査のため、キュービクル内部の変圧器の銘板を確認していたところ、充電部分に接触して感電した。	その他の事業	感電	電力設備
13	11月 8時頃 1～9人	40歳代 運転者	護岸ブロック積擁壁の裏込め材の運搬を担当していた被災者が、護岸天端から約4m下の河床基礎コンクリート部に墜落した。	河川土木工事	墜落、転落	その他の仮設物、建築物、構築物等
14	12月 4時頃 1～9人	40歳代 運転者	トラックにて建築資材納品のため、関越自動車道の走行車線を走行中、後方から大型トラックに追突され、追越し車線上で停車したところをトレーラーに追突された。	その他の建築工事業	交通事故	トラック
15	12月 2時頃 30～49人	40歳代 運転者	北関東自動車道を走行中、車両が故障したため、車両を路肩に寄せ、応援に来たトラックに荷を積替えていたところ、故障した車両に後方からトレーラーが追突。その際、応援に来て積替え作業をしていた被災者が、追突された故障車と壁高欄の間にはさまれた。	一般貨物自動車運送業	交通事故	トラック
16	12月 16時頃 10～29人	50歳代 運転者	工事現場の廃材をトラックに積み帰社途中、県道の下り左カーブを曲がり切れずにブロック塀に衝突し、運転手が死亡し、同乗者1名が負傷した。	その他の建築工事業	交通事故	トラック
17	12月 17時頃 10～29人	40歳代 作業員	帰宅するため、職場の敷地内を自家用車で走行中、外灯に正面衝突した。	火葬業	激突	乗用車、バス、バイク

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。

令和5年 死亡災害発生状況

令和6年3月末確定

群馬労働局

	令和3年	令和4年	令和5年	対3年比	対4年比
製造業	5	3	1	-4	-2
建設業	6	1	9	3	8
運輸交通業	1		2	1	2
林業		1	1	1	
商業			1	1	1
接客娯楽業					
その他	2	1	3	1	2
計	14	6	17	3	11